



「できた！」を実感する男川っ子の育成

先週10月30日（月）に、前校長の本間茂夫先生を講師としてお迎えし、3名の先生がICTを活用した研究授業を行いました。さらに、11月2日（木）には、国語科指導員の石田勝重先生（竜南中学校）をお迎えして、3名の先生が国語の研究授業に取り組みました。

今年度、本校は、研究テーマを『「できた！」を実感する男川っ子の育成』に改め、子供たちが自己の成長を確かに感じることでできる授業の実現に向けて研究を進めてきました。どちらの研究授業でも、子供たちがチームやグループでの学びを経て、「できた！」を実感する姿を数多く見ることができ、大変うれしく思いました。今後も子供たちの学びがより深まりを見せるように、全ての教職員が切磋琢磨していきたいと思います。



▲1年3組 特別活動
球体のロボットのプログラミングを行い、ボウリングでストライクを出すことを目指す



▲6年2組 総合的な学習の時間
チームで真剣に話し合い、「開校150周年記念式典」で披露する動画の質的向上を図る



▲3年2組 体育
跳び箱を跳ぶ一連の動きを動画で撮影し、手本の跳び方と比較して跳び方の改善を試みる



▲1年1組 国語
キャンピングカーの役目・つくり・できることについて、自分の考えをチームで話し合う



▲4年2組 国語
登場人物や語り手などに役割を分担し、表現を工夫して「ごんぎつね」の読みを深める



▲3年2組 国語
「モチモチの木」の豆太の気持ちを想像しながら、自分の考えについて友達と意見交流する



男川ランドにコンビネーション遊具が登場！

先週10月31日（火）に、開校150周年記念事業の一環で男川ランドにコンビネーション遊具が新設されました。今週、各学級で遊具の使い方について指導し、来週から長放課や昼放課に遊ぶことができますようになります。



▲新設されたコンビネーション遊具